

△再作成

適用規格						
定格	使用温度範囲	-40 °C ~ +85 °C (95 %RH以下)	保存温度範囲	-40 °C ~ +50 °C (95 %RH以下)		
	電力	- W	特性インピーダンス	50 Ω (0 ~ 1 GHz)		
	特殊性	-	使用ケーブル	1.5D-HQEV(フジクラ)		
性能						
	項目	試験方法	規格	QT	AT	
構造	外觀, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○	
	表示	目視にて確認する。		-	-	
電氣的性能	接触抵抗	100 mA(DC or 1000 Hz)以下で測定する。	中心コネクタ 3 mΩ以下 外部コネクタ 3 mΩ以下	○	○	
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	○	
	耐電圧	AC 500 Vの電圧を1分間印加する。 (漏洩電流 2 mA以下)	せん絡, 絶縁破壊がないこと。	○	○	
	電圧定在波比	周波数 0 ~ 1 GHzにて測定する。	VSWR 1.3 以下 △	○	-	
	挿入損失	周波数 - ~ - GHzにて測定する。	- dB以下	-	-	
機械的性能	単体挿抜力	φ 1.32 ⁰ _{-0.005} の鋼製ピンで測定する。	挿入力 - N以下 引抜力 1 N以上 △	-	-	
	総合挿抜力	適合コネクタで測定する。	挿入力 - N以下 引抜力 - N以上	-	-	
	繰り返し動作	500 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗: 中心コネクタ 10 mΩ以下 外部コネクタ 10 mΩ以下 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-	
	耐振性	周波数 10 ~ 500 Hz, 片振幅 0.75 mm, 加速度 98 m/s ² で3軸方向各10サイクル試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-	
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3軸方向各3回試験する。		○	-	
	ケーブルクランプ部の引張り強度	30 mm/分でケーブル軸をケーブル抜け, 断線が発生するまで引張り, 最大荷重を確認する。	最大荷重 49 N以上	○	-	
環境的性能	温湿度サイクルの耐湿性	温度 +25 ~ +65 °C, 湿度 90 ~ 96 %中に10サイクル(240時間)放置する。	①絶縁抵抗: 100 MΩ以上(高湿時) ②絶縁抵抗: 1000 MΩ以上(乾燥時) ③破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-	
	温度サイクル	温度 -40 → - → +85 → - °C 時間 30 → 3 → 30 → 3分を5サイクル試験する。	破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-	
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48時間放置する。	VSWR 1.3 以下 △	○	-	
△の数		訂正記事	設計	検図	年月日	
△		4	DIS-D-00009439	NK. OOSAWA	NK. NINOMIYA	20211014
備考			承認	MH. YAMANE	20091125	
			検図	TS. NOBE	20091125	
			担当	NK. OOSAWA	20091119	
			製図	NK. OOSAWA	20091119	
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用している。						
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番 SLC-040337-41-41			
HRS	製品規格表		製品名		BNC-J-1.5CR(41)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード		CL0302-0296-6-41 △ 1/1	